

小・中学校
高等学校等*に
伝統文化・芸能の
実演家や職人が
訪問して行う
無料プログラムです

学校向け事業ご案内

子供のための
伝統文化・
芸能体験事業

主催

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会〔芸団協〕

助成・協力
東京都



見て、聞いて、身体を通して知る 伝統文化・芸能の世界

公益財団法人東京都歴史文化財団 アーツカウンシル東京と
公益社団法人日本芸能実演家団体協議会〔芸団協〕は、
次代を担う子供たちが日本の伝統文化・芸能に触れ、体験することで、
日本の文化の価値に対する理解を深めるとともに、
多様な文化に対する幅広い知識を育んでもらうことを目的として、
学校教育と連携した体験・鑑賞プログラムを実施します。



小・中・高等学校のほか、
様々な学校を対象とした
プログラムです！

対象校*

東京都内の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、高等学校、
特別支援学校（小学部・中学部・高等部）および各種学校として認可された外国人学校

ジャンル

謡・仕舞、狂言（能楽）／日本舞踊／歌舞伎音楽／雅楽／箏／三味線／
和楽器いろいろ／落語、紙切り、和妻（演芸）／糸あやつり、八王子車人形（地域の芸能）／
江戸木版画、江戸表具、東京手描友禅（伝統工芸）

実施時期

5月～翌年2月まで

※日程は、採択後に実施校と本事業の事務局（芸団協）とで調整し、決定します。

オンライン対応

講師（プロの実演家・職人）が学校に赴き対面で体験していただくことを基本としていますが、
島しょ部の学校など遠方については、荒天時など学校訪問が難しい場合にご活用いただくことが可能です。
配信の方式は、学校と相談の上決定し、リアルタイムでの質問などにも対応できるよう実施します。

オンライン実績有：雅楽、落語、紙切り、和妻、江戸表具

能楽

室町時代からおよそ六五〇年以上の歴史をもつ「能楽」は、歌舞劇の「能」と滑稽劇の「狂言」からなり、ユネスコの無形文化遺産に登録されています。

①
②



① 謡・仕舞



幽玄の美を肌で感じる!

能は、謡(歌・セリフ)と囃子(楽器)に合わせて演じられる歌舞劇で、人間だけでなく神や鬼、妖怪や幽霊など「この世のものでないもの」も登場します。

【体験内容】

「羽衣」などの有名な作品を題材に、能楽特有の謡や仕舞を体験、講師(プロの実演家)の実演を鑑賞します。

推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校



日本の伝統的な笑いを体感しよう!

狂言は昔の人々の日常にあるほのぼのとした笑いをテーマにした日本の伝統的な「コメディ」です。

② 狂言



推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校



【体験内容】

狂言の解説や、「柿山伏」などの代表的な演目の実演鑑賞と、動物の鳴き声や泣いたり笑ったり、狂言特有の表現を体験します。

③

推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

日本舞踊



邦楽の音色に合わせて、日本の踊りを体験!

江戸時代から400年余りの歴史をもつ日本舞踊は、日本の伝統的な舞踊として現代に受け継がれています。

【体験内容】

三味線や囃子の音楽に合わせて、日本舞踊の基本的な所作を体験。役柄を演じたり、自然の風景や心情などを踊りで表現します。講師（プロの実演家）の踊りを間近で鑑賞します。

協力予定団体：公益社団法人日本舞踊協会



推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

④

歌舞伎音楽 (三味線音楽)

江戸時代からの音楽を体験してみよう!

日本のミュージカルともいえる歌舞伎は、お芝居と音楽が一体となって上演されます。歌舞伎の音楽で欠かせないのは三味線です。笛や小鼓などの打楽器と共に幅広い世界観を演出します。

【体験内容】

歌舞伎「勸進帳」の代表的なシーンの音楽を講師の実演で鑑賞し、日本の音楽に特有の唄や口三味線（唱歌）などを体験します。
※本プログラムでは、楽器の体験はありません。

協力予定団体：一般社団法人長唄協会、特定非営利活動法人日本音楽集団

⑤

雅楽

推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

悠久の音楽、千年の響きに触れてみよう!

雅楽は平安時代より宮中の儀式に用いられ、1200年以上の歴史をもつ日本の古典音楽です。奈良時代にアジア大陸諸国から伝来した音楽や舞が取り入れられ、日本で独自に発展しました。

【体験内容】

講師（プロの実演家）による演奏の鑑賞、雅楽の代表曲「越天楽」を歌ったり、鞆鼓・太鼓・鉦鼓などの打楽器、舞の他、希望に応じて笙、箏、龍笛の体験を行います。

協力予定団体：一般社団法人伶楽舎



雅やかな響きを感じてみよう!

箏は奈良時代に中国から伝来した楽器ですが、長い年月の間に日本人の感性によって繊細な表現を育みました。箏の雅やかな響きは日本的情緒をイメージさせるものとして人気が高く、典から現代曲まで幅広く活用されています。

【体験内容】

「さくら」などの曲を全員が箏で弾いてみる体験と、講師（プロの演奏家）による演奏を鑑賞します。

協力予定団体：公益社団法人日本三曲協会

⑥ 箏

推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校



⑦ 三味線

推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

三味線が粋な伝統芸能の世界へ誘います!

歌舞伎や文楽から民謡に至るまで、様々な音楽シーンで活躍する三味線。太棹・中棹・細棹という異なる太さの楽器があり、それぞれ個性的な音色や風情のある表現が楽しめます。

【体験内容】

講師（プロの演奏家）による本格的な演奏を鑑賞し、基本となる弾き方を教わって合奏にチャレンジします。

協力予定団体：清元協会、公益社団法人日本小唄連盟



⑧ 和楽器 いろいろ

推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

色彩感あふれる和の響きを体感!

日本はいろいろな和楽器の宝庫。大陸から伝来した箏や三味線、なかにはシルクロード起源の琵琶もあります。太鼓や小鼓などの打楽器から、尺八や笛などの管楽器も多種多彩。現代ではジャンルを超えて、複数の楽器によるアンサンブルも大人気です。

【体験内容】

尺八、琵琶、津軽三味線、箏、小鼓などの技法や音楽を鑑賞し、ボディパーカッションなどを体験します。

協力予定団体：公益社団法人日本三曲協会、特定非営利活動法人日本音楽集団



演芸

9 10 11

江戸時代後期に落語などを観客にみせる興行場として寄席ができました。寄席では、様々な芸が演じられます。

9 落語

推奨学年

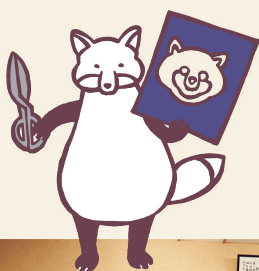
小4 小5 小6 中学 高校

学校に高座がやってくる!

一人の演者が何役も演じ分け、最後に必ず「オチ」がつくのが特徴の落語。身振り手振りと扇子や手ぬぐいなどの小道具のみで展開する物語から、江戸っ子の暮らしを垣間見ることができます。

【体験内容】

落語家による実演の鑑賞と、小噺や落語特有の表現を体験します。



推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

10 紙切り

誰でも素敵なアーティストになれる!

江戸時代に始まったとされる紙切りは、おんぎょく音曲に合わせて何も描いていない紙をハサミで様々な形に切り抜く芸能です。難しい題材のリクエストでも「とんち」を利かせて形にします。

【体験内容】

どこにでもある紙とはさみ、センスとアイデアを使って、無限に広がる可能性を切り出します。



11 和妻

和妻の術を伝授してもらい、みんな手品師に!

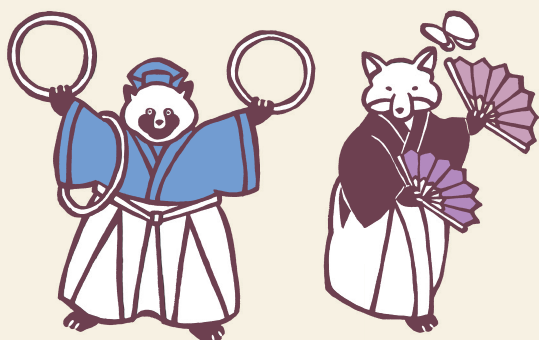
あっと驚く手品はいつの時代も、見る人の心をつかむもの。お手玉や扇子、漆のお椀など、日本人に身近なものを使った伝統的な手品「和妻」を間近で見て、体験し、歴史を学びます。

【体験内容】

簡単な術を伝授してもらい、実際にやってみることで、先人たちの知恵と工夫を知ることができます。

推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校



地域の 芸能

東京都に根付く芸能を体験してみよう!

江戸時代には、人形をつかった芸能が人気を集め、各地で興行が盛んになりました。江戸で独自に生まれた人形座も複数あり、それぞれ人形を動かす仕掛けに工夫が凝らされています。

推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

⑫ 糸あやつり

人形の各所につけられた糸（通常約20本）を、手板という操作盤で操ります。

※昭和31（1956）年に東京都無形文化財に指定
平成8（1996）年に国記録選択無形民俗文化財



【体験内容】

糸あやつり・八王子車人形のいずれかひとつについて、

講師（プロの実演家）による解説と実演鑑賞、実際に人形に触れて動かす体験をします。

協力予定団体：公益財団法人江戸糸あやつり人形結城座、八王子車人形西川古柳座

推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

⑬ 八王子車人形

文楽の三人遣いを一人遣いに改良したもの。「ろくろ車」と呼ばれる車輪の入った箱に腰掛けて、人形を操ります。

※昭和37（1962）年に東京都無形文化財に指定
令和4（2022）年に国の重要無形民俗文化財に指定



伝統 工芸

江戸時代から伝わる職人技に触れる!

長い年月を経て東京の風土と歴史の中で育まれた伝統工芸が、東京都の指定伝統工芸となっています。時代を超えて受け継がれた伝統的な技術・技法を学び、一緒につくります。

推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

⑭ 江戸木版画

日本独自の多色摺り木版画の技術。江戸の庶民が気軽に楽しめるオールカラーの印刷物として浮世絵木版画が大流行し、今に続く技術と文化が確立しました。



推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

⑮ 江戸表具

掛軸、屏風、襖などの表具は、「水と刷毛の芸術」ともいわれます。その技術は中国から仏教とともに日本に伝わり、生活様式や建築様式の変化に合わせて、日本独特のものとなりました。



推奨学年

小4 小5 小6 中学 高校

⑯ 東京手描友禅

江戸時代に京都で創始された友禅染。参勤交代制度や呉服店の開設を機に多くの職人が江戸に移り住み、後に東京の地場産業として発展しました。



【体験内容】

東京都指定の伝統工芸
江戸木版画・江戸表具・東京手描友禅のいずれかひとつについて、伝統工芸士による解説の後、実際に制作を体験します。

協力予定団体：石井三太夫表具店、株式会社高橋工房、東京都工芸染色協同組合

実施までのスケジュール

お申込み…………… 1月

応募の手引きを各学校へご案内します。

事業公式ウェブサイトの応募フォーム(<https://kakeru.geidankyo.or.jp/outreach/>)からお申込みください。

※詳細は、応募の手引きをご確認ください。

実施校の決定 …… 3月

各学校からのお申込みをもとに、実施校や実施プログラムを決定し、お知らせします。

※応募多数の場合は、過去の実施実績等を考慮の上、実施校を選定します。

実施日の決定…………… 4～7月頃

事務局より実施校へご連絡し、希望日程の中から実施日を決定します。

実施校ヒアリング …… 実施1～2か月前

事務局が各学校の希望内容を考慮し、プログラム内容を調整します。

令和6年度実施数（予定）

謡・仕舞5校／狂言6校／日本舞踊3校／歌舞伎音楽3校／雅楽6校／箏5校／三味線3校／

和楽器いろいろ5校／落語10校／紙切り5校／和妻3校／地域の芸能3校／伝統工芸3校

Q&A

Q. 全校児童・生徒の行事にできますか？

A. 本事業は、学年単位での体験を含むプログラムのため、鑑賞教室のように大人数に向けて実施することはできません。
(学年が1クラスの小規模校では、複数学年での実施については応相談)

Q. どの学年でもできるのですか？

A. 小学生から高校生までを対象としています。お申込みは1校につき原則1学年のみ、1回まで可能です。

Q. クラス単位での実施になりますか？

A. 実施ジャンルの特性に応じて、クラスごとまたは学年全体で実施します。

Q. どこで実施するのですか？

A. 実施プログラムによって、校内の多目的室、音楽室、図工室、教室、体育館など適した場所を使用します。

Q. 日程は選べますか？

A. 学校の希望を考慮の上、実施団体と調整・決定していきます。

Q. 費用はかかりますか？

A. 費用負担は原則としてありませんが、資料のプリントや施設設備及び学校にある備品を使用させていただく等、ご協力をお願いする場合がございます。

※事業公式ウェブサイトにより詳しいQ&Aがありますので、そちらを併せてご確認ください。



【お問合せ】

子供のための伝統文化・芸能体験事業 事務局

公益社団法人日本芸能実演家団体協議会〔芸団協〕

〒160-8374 東京都新宿区西新宿 6-12-30 芸能花伝舎 2F

Tel. 03-5909-3060(平日11:00～17:00) Fax. 03-5909-3061 Email outreach@geidankyo.or.jp

<https://kakeru.geidankyo.or.jp/outreach/> @geidankyo.outreach